

2050年のまち

～市の特徴を生かす「次世代学園都市構想」～

50年前、広島大学の統合移転をきっかけに誕生した東広島市。人口は急増し、製造品出荷額が伸びて、まちは急成長。しかし、その成長は現在、踊り場に差し掛かっており、今後さらに発展するための新たな発想が必要です。それが「次世代学園都市構想」。2050年のまちの姿を描きながら、本市ならではの特徴を生かし、持続可能なまちづくりを進めるための計画です。

問 政策推進監 ☎(082)420-0917



これまで 東広島市のあゆみ

1 合併して大学を迎えて学園都市を目指そう!

1974年 東広島市誕生

- 西条町
- 八本松町
- 志和町
- 高屋町

2 大学などの知的資源や産業の集積、生活基盤の整備などでまちは急成長!

2005年 1市5町合併

- 黒瀬町
- 福富町
- 豊栄町
- 河内町
- 安芸津町

3 2020年

まちの成長がゆっくりになっている...

持続可能な発展のためにどうすれば...

4 私たちも大学を発展させようとしているよ

国内外から選ばれる大学を目指しているんだ

5 力を合わせてまちづくりをしよう!

2020年 タウンアンドガウン Town & Gown構想

まちの変化を見てみよう



手前が西条下見のまち、奥が広島大学東広島キャンパス

これから 東広島市ならではの持続可能なまちづくり

1 私たちの持つ技術や人材も生かしたいな

2 頼もしい...

3 一緒に取り組んで共に発展!

2022年 次世代学園都市構想

- 世界からさまざまな人材が集まる
- 豊かな自然の中で人々が支え合いながら穏やかに過ごしている
- 人材がつながってイノベーションが起こり地域の課題が解決される
- まちに集まる全ての人が多様性を認め合っている

4 2023年 半導体産業への大型投資!

- 吉川工業団地の半導体企業が大型投資することを表明
- 国の半導体戦略による積極的な支援

5 事業が拡大すると従業員や研究者が増え、関連する企業も集積し始めるよ

世界トップレベルの人材も集まるね!

6 みんなで力を合わせて最新技術を取り入れ、国内外から選ばれるようなまちを目指そう!

柔軟に対応するぞ!

時代の変化に

7 こんなまちにできるといいよね

街灯にスマートエネルギーを取り入れて環境にもやさしいまちにしたいな

自動で荷物を運んでくれる車があったら便利だな

大学や世界の人たちとオンラインでつながって大人も子どもも気軽に学べたらいいな

8 実現のために

研究開発 それぞれの特色を生かし合い新しい発想を生み出す

人材育成 専門技術を持った人を育てる

受け皿の整備 多様な人たちが暮らしやすいよう住宅地、道路・交通などを整備

9 まずは先行地域での実装化を目指すぞ!

広島大学東広島キャンパス周辺をモデルエリアとして、先行的に整備、社会実装していきます。隣接する吉川工業団地周辺などの開発もあわせて検討していきます。

10 着々と進む取り組みは次のページを見てね!

多様な人が集まり、次世代のまちづくりに関するワークショップを実施

次世代学園都市の実現に向けて取り組んでいます

大学との連携

Town & Gown Office

市と大学が連携したまちづくりを推進する拠点「Town & Gown Office」(TGO)。市内3大学に設置し、市と大学の教職員が共に働いています。広島大学TGOでは企業も参画しています。

地域課題解決につながるプロジェクトや共同研究を立ち上げて実行しています。



目的
市と大学が持続可能なまちづくりを推進

取り組み
●3大学に設置
●各大学の特色を生かした共同開発や事業を生み、実行

2050年の姿
●先端技術が社会実装されている
●世界から優秀な人材が集まる

自治体、大学、民間企業が同じ空間で日々コミュニケーションをとっています。お互いの実情や本音がよく分かり、スピーディーに提案ができています。



広島大学 Town&Gown Office (株式会社フジタから出向) 成田さん



各TGOの取り組み

広島大学



さまざまな課題の解決に向けて、新技術の社会実装を目指し、大学内で実証実験をしています。企業とまちづくりを進める仕組みづくりにも取り組んでいます。

近畿大学



ドローンによるため池自動点検システムの構築に向けた研究や空き家DIYによる交流スペースづくりなど、企業や学生を巻き込んだ取り組みを展開しています。

広島国際大学



市と大学が共同設置する「東広島健康ステーション」を拠点に、地元企業・団体と連携し、地域の健康増進や健康寿命の延伸を目指したさまざまな取り組みを展開しています。



県内初!! 脱炭素先行地域に選定!



脱炭素先行地域 広島県東広島市

学園都市型カーボンニュートラル

東広島市は2024年9月、環境省から県内で初めて脱炭素先行地域に選定されました。

広島大学周辺を先行地域に設定。広島県・広島大学・民間事業者などと連携しながら、ゼロ

カーボンシティの実現に向けて取り組みます。2050年に先駆けて2030年度までに先行地域内の電力消費に伴うカーボンニュートラル(温室効果ガス排出量実質ゼロ)を目指します。



目的
地域のカーボンニュートラルモデルの創出

取り組み
集合住宅・戸建住宅への再エネ電力・省エネ設備の導入を推進

2050年の姿
●カーボンニュートラルの実現
●地域内でエネルギーや資金が循環している



技術を社会実装につなげる

広島大学スマートシティ共創コンソーシアム

東広島市は広島大学、民間企業と共に共同事業体「広島大学スマートシティ共創コンソーシアム」で活動しています。製造業や金融機関など、さまざまな分野の18社が参加(2024年12月現在)。

生まれた地域課題解決のアイデアを育て社会実装する前に、広島大学東広島キャンパスを活用して実証実験を実施。民間企業ならではの資源、技術、ネットワークがあるからこそ、迅速に実行することができています。

目的
デジタル田園都市国家構想など、持続可能な未来社会像の実現

取り組み
●TGOアプリなどの研究開発
●人材育成

2050年の姿
技術が社会実装され、まちの魅力が向上、新ビジネスが生まれ、住民や来訪者が増加

共創コンソーシアムの参画企業

- ・住友商事
- ・フジタ
- ・ソフトバンク
- ・三井住友信託銀行
- ・中国電力
- ・マイクロン
- ・メモリジャパン
- ・復建調査設計
- ・ダイキン工業
- ・サタケ
- ・日産自動車
- ・イズミ
- ・葵会 など



自動車会社として、環境意識が醸成され、脱炭素社会の実現につながればいいと考えています。今後の展開が期待される要素がたくさん詰まっています。



日産自動車株式会社 猪狩さん

広島大学で実証実験中!



EVカーシェアリング

広島大学でEV(電気自動車)カーシェアリングを行っています。学生がEVを気軽に使える機会を提供。EV体験や再生可能エネルギーを通じ、学生・教職員の行動変容を促進します。



EVを活用したエネルギーマネジメント

キャンパス内の建物や駐車場に太陽光発電設備を導入。発電した電力でキャンパス内の電力の一部を賄うほか、EVのシェアサービスにも活用。エネルギーコストの最適化など、再生可能エネルギーを活用した先進的なエネルギーマネジメントを目指します。



TGOアプリ

学生生活を便利にするためのサポートツール。サークルや地域、イベントの情報、クーポンなどを配信。まずは、広島大学の学生・教職員へのサービス提供から始めています。



自動運転・隊列走行BRTの導入検討

東広島市はJR西日本・広島大学と連携し、自動運転技術を使ったバス高速輸送システム(BRT)の導入に向けた実証実験を2023年度から実施しています。2年目

となる2024年度は、衛星電波が届きにくい高架下でも位置情報が分かる新技術を試しています。



2023年度市民試乗会の様子

取り組み
●ブルバールでの準備走行、新技術の検証
●試乗会の実施



ラジオで詳しく紹介します!

FM東広島(89.7MHz)

1月の毎週木曜日 17時台
スマートフォンでも聞けます >>>

